

授 業 科 目 名	解剖学Ⅱ	授 業 形 態	講 義
		配 当 学 期	1年（後期）
担 当 教 員 名	水谷貴佐、平塚将嗣、 松田伍央、中村侑造、佐々木健太	単 位 数	1単位
		時 間 数	30時間
授業概要 学習目標	<p>〔授業概要〕</p> <p>解剖学Ⅱでは、身体の運動や調節、生命維持に重要な器官（臓器）について学ぶ。この範囲の身体構造や機能は疾患や障害、リハビリテーションを理解する基礎となるため十分な理解が必要である。</p> <p>〔学習目標〕</p> <p>身体諸器官の形態と機能について説明でき、生理学や病理学の知識と合わせ、臨床的な問題と関連付けて各器官について理解できる。</p>		
授業回数	授業内容		
第 1 回	内臓器官の基本構造		〔中村侑〕
第 2 回	循環器系①		〔水谷〕
第 3 回	循環器系②		〔水谷〕
第 4 回	呼吸器系①		〔平塚〕
第 5 回	呼吸器系②		〔平塚〕
第 6 回	消化器系①消化管の基本構造		〔佐々木〕
第 7 回	消化器系②口腔～胃		〔佐々木〕
第 8 回	消化器系③小腸、大腸		〔佐々木〕
第 9 回	消化器系④消化腺（肝臓・膵臓・胆嚢）		〔佐々木〕
第 10 回	泌尿生殖器系①		〔水谷〕
第 11 回	泌尿生殖器系②		〔水谷〕
第 12 回	内分泌系①		〔松田〕
第 13 回	内分泌系②		〔松田〕
第 14 回	生殖器系①男性生殖器		〔平塚〕
第 15 回	生殖器系②女性生殖器		〔水谷〕
評価方法	講義した範囲と内容について、記述試験を行う。（100%）		
教科書 参考図書	<p>〔教科書〕 標準理学療法学・作業療法学 専門分野 解剖学 第5版 監訳：奈良勲 鎌倉矩子 出版：医学書院</p>		
履修上の 留意点	かなりのスピードで講義を進めるので、予習をしておかなければついていけない。カラーペン、ラインマーカー、付箋を用意しておくこと。		
メッセージ	特になし		